

新座市議会議長

島田 久仁代 様

議第 9 号議案

議案第15号 令和7年度新座市一般会計予算の組み替えを求める動議

上記の動議を別紙のとおり提出する。

令和 7年 3月 26日提出

提出者 新座市議会議員

賛成者 //

//

//

//

//

小野 大輔
石島 陽子
笠原 進
黒田 実穂
小野 由美子

提 案 理 由

新座市は令和2年10月1日に財政非常事態宣言を発出しました。宣言の下、新型コロナウイルス禍で市税収入等などの大幅な減収が予測されるとして、市民サービスなど多くの事業を見直しました。令和6年度末時点での財政調整基金は約55億円と多額になっています。

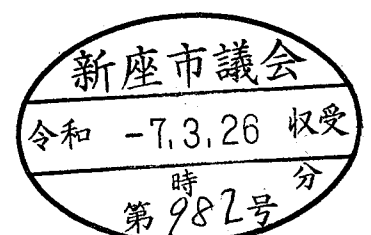
令和4年度の決算は、一般会計の財政調整基金約73億円、学校施設整備基金約20億円、都市高速鉄道12号線建設促進基金1億円です。3つの基金合計は約94億円となりました。令和4年度決算の経常収支比率は、95.6%です。

直近の令和5年度の決算では、一般会計の財政調整基金約65億5617万円、学校施設整備基金約22億円、都市高速鉄道12号線建設促進基金約1億円、減債基金約13億円です。4つの基金の合計は、約101億円となりました。経常収支比率は98.5%です。

経常収支比率は、95%を超えているのに、基金は増え続けています。約7億円を基金に積み増しています。令和5年度は、過去最高の100億円を超えました。

今、物価高騰で市民のくらしは大変です。削減された福祉・教育・市民サービスなどを元に戻すべきです。

よって、市民のいのちとくらしをまもるために、予算の組み替えを提案するものです。



(別紙) 議案 15 号 令和 7 年度新座市一般会計予算に対する組み替え動議

議案 15 号 令和 7 年度新座市一般会計予算について、下記のとおり組み替えを提案する。
記

歳入

1、財政調整金基金 2億1070万円

歳入合計 2億1070万円

歳出

- 1、障がい者福祉手当の復活 5680 万円
- 2、難病患者支援金の復活 650 万円
- 3、障がい者とひとり親家庭で非課税世帯の入院時食事代補助を実施 650 万円
- 4、障がい者の交通費助成を見直し前に復活 1200 万円
- 5、精神障がい者保健福祉手帳診断書料助成費 180 万円
- 6、敬老祝い金の額を見直し前に復活 770 万円
- 7、重度要介護高齢者手当金の額を見直し前に復活 1570 万円
- 8、福祉の里体育館夜間利用の復活 250 万円
- 9、市営庭球場の月曜利用の復活 170 万円
- 10、広報にいざを 12 ページから 16 ページに戻す(9 ヶ月分) 450 万円
- 11、林間学校の補助金を復活 950 万円
- 12、学校給食費の値上げ分を補助 7300 万円
- 13、带状疱疹ワクチンの補助は令和 6 年度と同様に補助 1250 万円

歳出合計 2億1070万円

以上